

門真支店が特殊詐欺防止で感謝状拝受 ～「預手プラン」利用で警察と連携し、オレオレ詐欺を未然防止～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）では、全店あげて積極的に特殊詐欺被害の未然防止に取り組んでいます。

今般、11月16日（金）に、オレオレ詐欺の未然防止により、門真支店（門真市、支店長 森田貴彦）が、門真警察署長から感謝状を拝受しました。

なお、今年度、当金庫に感謝状が授与されたのは11店舗となり、平成27年4月の「預手プラン」開始後では延べ24店舗となります。

当金庫は、お客さまの大切なご預金をお守りするため、これからも声かけを励行するとともに、警察署員指導による防犯訓練など警察との連携を一層強化し、特殊詐欺被害の未然防止に努めてまいります。

記

1. 被害防止事例

高齢の男性客が慌てた様子で来店され、「息子がギャンブルで勤務先のお金を使い込んだ」との理由で現金出金の依頼があり、受け付けた職員が不審に思い警察に通報した。警察職員が男性客と面談し、自宅から息子に電話したところ、詐欺事件であることが判明し、詐欺被害を未然に防止した。



門真警察署長から感謝状を受けた当金庫職員

以上